

現況分析(青少年施設)

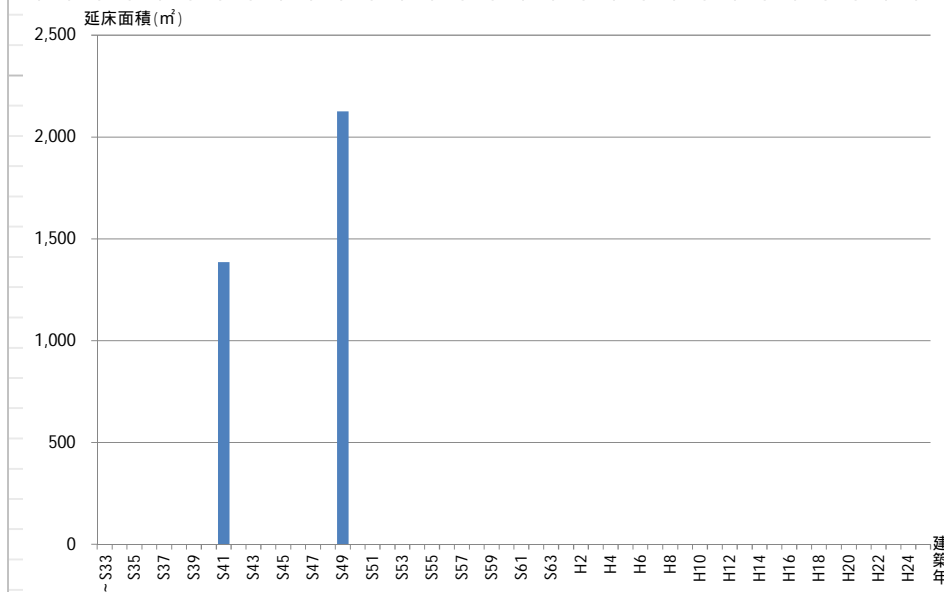
現状の評価

評価対象施設は2、3.5千㎡で面積は全体の0.28% を占めている。全施設が旧耐震基準の施設であり、平均築年数は44年で平均値の33.4年を大きく上回っており、耐震化率は0%で、安全面で課題のある施設となっている。

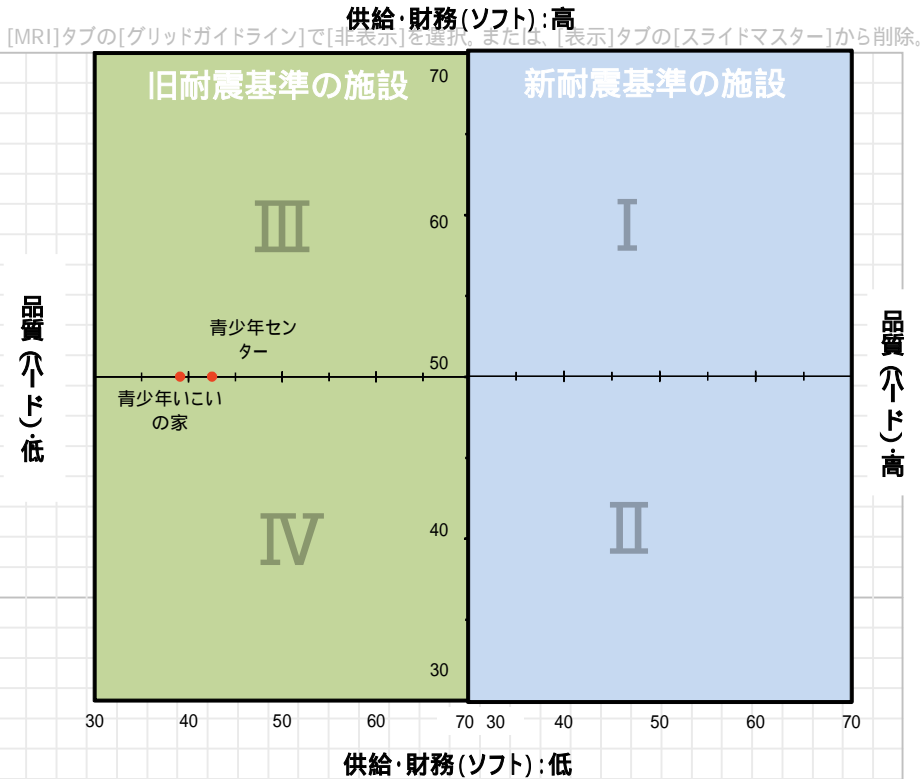
供給面では、青少年センターで50%弱であるが、青少年いこいの家は約13%と利用率が低く、利用者一人あたり面積も広く、課題となっている。

財務面では、青少年いこいの家は面積あたり市の収支は18千円/㎡であるが、青少年センターは約71千円/㎡となっており、大きな差が生じている。

延床面積で算出。



場合は、[MRI]タブの[グリッドガイドライン]で[非表示]を選択、または、[表示]タブの[スライドマスター]から削除。



| ソフト | 築年 | 旧耐震 | | | 新耐震 | | |
|------|----|-----|----------|-------|-----|-------|-------|
| | | 施設数 | 延床面積 | | 施設数 | 延床面積 | |
| | | | 面積[㎡] | 割合[%] | | 面積[㎡] | 割合[%] |
| 50以上 | | 2 | 3,512.06 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0.0 |
| 50未満 | | 0 | 0.00 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0.0 |

| 平均築年数 | 平均耐震対応率 | 平均現地調査 |
|-------|---------|--------|
| 44.0 | 0.0 | 2.47 |

現況分析(青少年施設)

グリッドガイドラインを削除する場合は、[MRI]タブの[グリッドガイドライン]で[非表示]を選択、または、[表示]タブの[スライドマスター]から削除。

新耐震基準の施設

注: 該当施設存在せず

旧耐震基準の施設

| 台帳 番号 | 施設名称 | 占有面積 (㎡) | 品質 | | | | 平均 偏差値 (ハード) | 供給 | | | 財務 | | | 平均 偏差値 (ソフト) | 象限 | | | | |
|----------|----------|-------------|--------|------|-----------|------|--------------------|------|------|------------|------|---------------------|------|--------------------|------|----------------------|------|------|-----|
| | | | 築年数(年) | 偏差値 | 耐震 対応率 | 偏差値 | | 現地調査 | 偏差値 | 利用率 (%) | 偏差値 | 利用者一人あた り面積(㎡/人) | 偏差値 | | | 面積あたりの市の収 支(千円/㎡) | 偏差値 | 原価率 | 偏差値 |
| 1044 | 青少年センター | 2,126.44 | 40.0 | 43.8 | 0.0 | 39.8 | 2.34 | 44.1 | 42.5 | 48.66 | 57.1 | 10.24 | 57.1 | 71.37 | 42.9 | 98.46 | 42.9 | 50.0 | |
| 1047 | 青少年いこいの家 | 1,385.62 | 48.0 | 37.7 | 0.0 | 39.8 | 2.59 | 39.9 | 39.1 | 12.96 | 42.9 | 26.56 | 42.9 | 18.31 | 57.1 | 95.58 | 57.1 | 50.0 | |

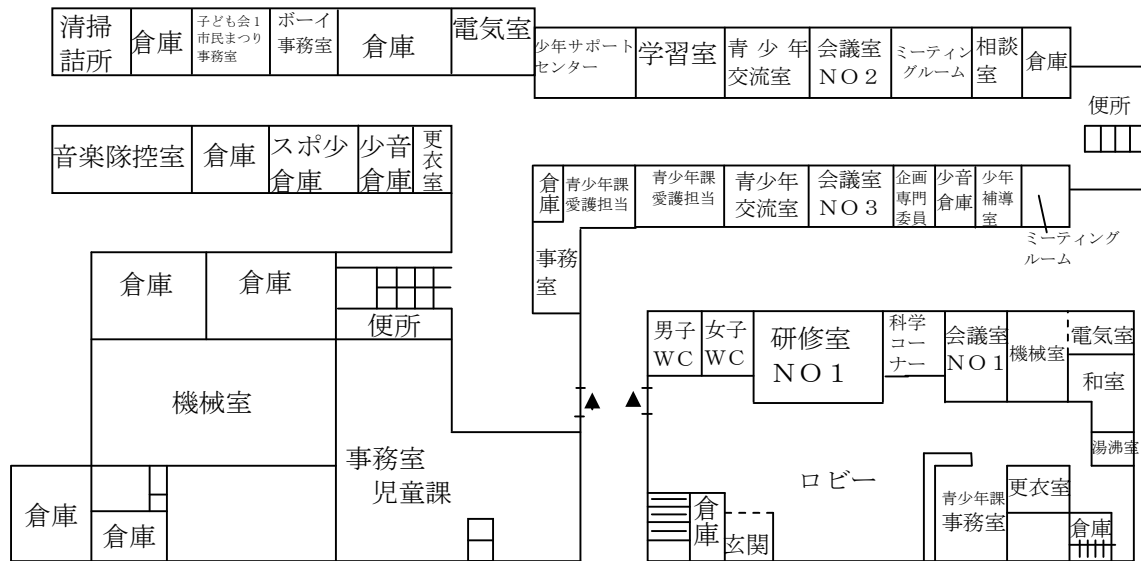
評価指標
 品質: 築年数
 耐震対応率
 現地調査
 供給: 年間利用コマ数
 / 年間利用可能コマ数
 延床面積 / 利用者数
 財務: 収支 / 延床面積
 (支出-収入) / 支出

ただし、「支出」は突発的に発生する
 「工事請負費」は差し引いた値を用いる。

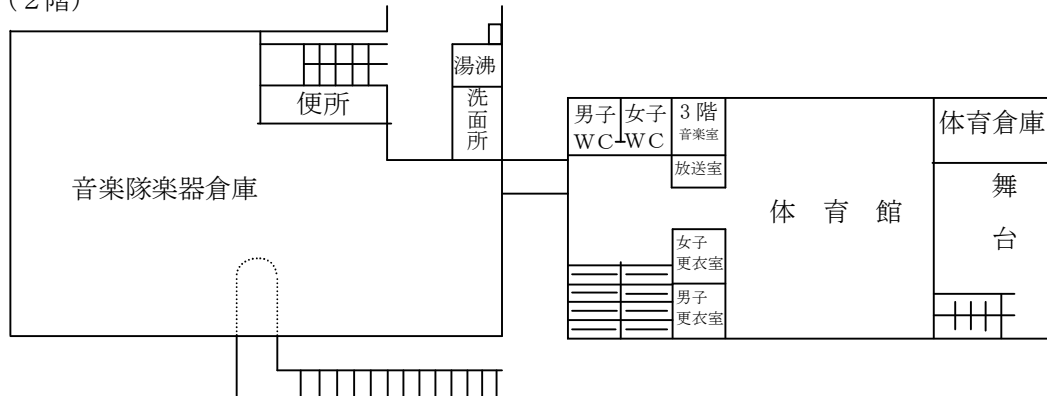
青少年の健全な育成と福祉の増進を図るため、各種の事業を積極的に推進する施設であり、若ものたちが、文化・スポーツ・社会参加などの活動を通じ、相互のふれあいと交流を高めるとともに、その自主的な活動を推進するための青少年施設である。

- | | | | |
|------------|--------------------------------|--------|--|
| ○規模 | 敷地面積 5,226.44㎡ | ○収容人員等 | (ロビー) 50~70人 |
| | 建築面積 2,897.45㎡ | | (研修室) 96人 |
| | 建築延面積 8,777.65㎡ | | (会議室No.1) 45人 |
| ○構造 | 鉄筋コンクリート造 | | (会議室No.2) 18人 |
| ○着工年月日 | 昭和37年 5月 4日 | | (会議室No.3) 18人 |
| ○しゅん工年月日 | 昭和38年 4月 1日 | | (和室) 30人 |
| ○改造着工年月日 | 昭和48年11月20日 | | (音楽室) 60人 |
| ○改造しゅん工年月日 | 昭和49年 7月31日 | | (体育館) 500人 |
| ○建設費 | 301,508千円 | ○利用方法 | 会議室等の施設の利用は、使用月の3か月前から2日前までに所定の申請書を提出し許可を受ける。 |
| ○設備 | ロビー、研修室、会議室、和室、事務室、体育館、音楽室、学習室 | ○開館時間 | (平日) 午前9時~午後9時 (日・祝日) 午前9時~午後5時15分 (休館日) 月曜日、年末・年始 |

(1階)



(2階)



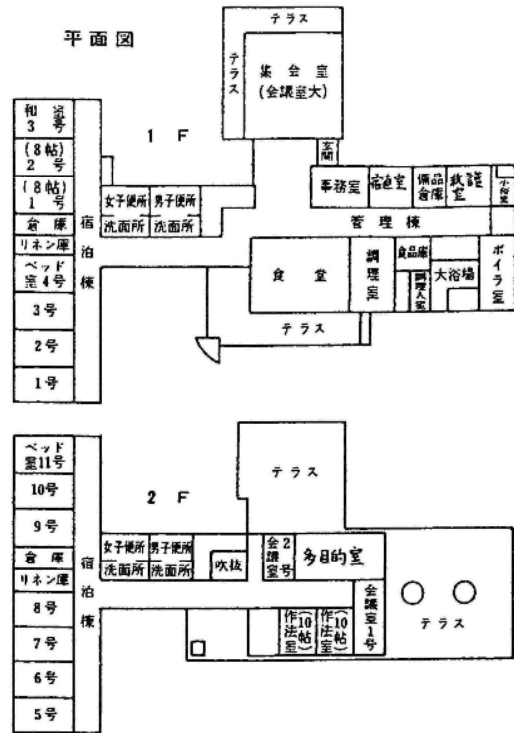
青少年に豊かな自然環境の中で、野外活動及び集団生活を営む場を提供し、青少年の健全な育成を図ることを目的とした施設である。

- 規模
 - 敷地面積 31,866.11㎡
 - 建築面積 856.51㎡
 - 建築延面積 1,525.31㎡
- 構造 鉄筋コンクリート造2階建 (一部3階建)
- 着工年月日 昭和40年 1月20日
- しゅん工年月日 昭和40年12月20日
- 建設費 58,762千円
- 設備
 - 宿泊室、和室、大会議室、浴室、事務室、救護室、小会議室、多目的室等
- 宿泊定員 (宿泊室) 100人
(キャンプ場) 200人

- 利用方法 利用可能日数は原則として日帰りから2泊3日まで
尼崎市、猪名川町の団体は利用日の3か月前から7日前までに、それ以外の団体は、利用日の2か月前から7日前までに、電話にて空き状況を確認の上、利用許可書等を青少年いこいの家までFAXまたは郵送で申し込む。
- 休館日 年末・年始



平面図





凡例

- | | |
|---------------|----------------|
| ■ 衛生施設 | ● 保育所・障害児施設 |
| ● 産業振興施設 | ● 幼稚園 |
| ● 庁舎等施設・事務所 | ● 小学校 |
| ◆ 教育系研修施設 | ● 中学校 |
| ◎ 社会教育施設 | ■ 高等学校 |
| ★ 障害者施設 | ★ 青少年施設 |
| ★ 市営住宅等施設 | ★ 児童ホーム・こどもクラブ |
| ■ 高齢者施設 | ◎ その他保育施設 |
| ◆ 消防施設 | ■ 体育施設 |
| ◆ その他消防施設 | ● 集会系施設 |
| ◆ その他医療保健福祉施設 | ◆ 公園施設 |